

犬の登録と狂犬病予防 注射の接種について



全ての犬は登録と 予防注射を

犬を飼育する場合、犬の所有者は、犬を取得した日から30日以内に犬の登録を申請しなければならず、狂犬病の予防注射を毎年1回受けさせなければならぬことになってい

ます。犬の登録をしていない方は、役場で犬の登録をしてください。また、狂犬病予防注射を受けさせていない場合は、すみやかに動物病院などで接種してください。

【狂犬病について】

狂犬病は、非常に恐ろしい感染症です。人が狂犬病の犬などに咬まれた場合、潜伏期間があり、発症した場合は100%死亡するとされています。日本では昭和31年以降の狂犬病発症例はありませんが、アジア・アフリカを始め、狂犬病が発症している国は多数存在します。

人から人への感染はしないとのことですが、動物(犬、ネコ、キツネ、アライグマ、コウモリ)を介して感染する

可能性があります。

犬の管理は飼い主の責務 です

近年、住宅前や道路沿いに犬のフンが放置され、住民が迷惑している事案が増えていきます。飼い主の多くはマナーを守ってフンを持ち帰っていますが、いまだ後始末をしない飼い主がいます。フンの処理は飼い主の責務です。フンは必ず持ち帰り処理しましょう。

また、犬の放し飼いは咬傷事故につながる危険があるため、柵やおりの中で管理するか、鎖等でしっかりと係留してください。

【問い合わせ先】

- ・環境水道課環境衛生係
☎0137-63-2020
- ・熊石総合支所住民サービス課
☎01398-2-3111

協力隊 奮闘日記



協力隊と町民の情報交換

地域おこし協力隊は町の大きな課題である、産業人材の育成・確保の取り組みとして人材事業を実施しています。この課題を都市部の方にも感じていただくための一つとして、産業に携わっている

方々の生の声を集めています。集めた情報は、今後発行を予定している独自のPR冊子への掲載、ホームページでの情報発信などを目的とし、各事業者にご協力いただき、インタビューや動画の撮影を行っていきます。

実際に、さまざまな産業に触れてみることで、第一次産業は、人手不足も深刻な問題ではあります。人ではなく、動物や自然が相手の仕事のため、予定外のこと非常に多く、その部分をどう解決していくか、苦労している印象を持ちました。商工業の方々は、増税などの影響で、消費の縮小が懸念されるな

か、さまざまな不安を抱えています。少しでも消費者の負担を増やさず、お客様に喜

vol.29



八雲町地域公共交通網 形成計画策定にかける 地区別意見交換会の開 催について

町民の皆さまのご意見をいただきながら、今後の八雲町の公共交通のあり方について検討するため、今年度に八雲町地域公共交通網形成計画の策定をすることとしています。本計画策定にあたり、すでに実施している町民アンケート結果を踏まえ、町民の方々がご意見を伺いたく、次のおり地区別意見交換会を開催しますので、多数のご出席をよろしくお願いたします。

【日時・場所】
・11月13日(水)
午後6時～8時
はぴあ八雲

・11月14日(木)
午前10時～正午
ふれあい交流センター
くまいし館

午後3時～5時
落部町民センター

・11月15日(金)
午前10時～正午
黒岩会館

【問い合わせ先】
政策推進課企画係
☎0137-62-2300

- リアルタイムの情報は、Facebook・Twitter・Instagram、Line@、アメーバブログで発信しています。
- Facebook: @cok.yakumo
- Twitter: @yakumo_kyoryoku
- Instagram: yakumochi_kyoryokutai
- Line@: @ute0356s
- アメーバブログ: https://ameblo.jp/yakumochi-kyoryokutai